コミュニティバスの紹介

レターバス



辻久保を起終点(左右 回り2台で運行)として 市内を環状運行

毎日運行

平日 6便/日 土日祝5便/日

循環バス

須屋線

みずき台と再春荘病院 を起終点として、運行日 〔火·木·土〕1日2往復 運行



日向・新迫線

日向地区とユーパレス弁天を起終点として、運行日〔火・ 木・土〕1日2往復運行

乗り合いタクシー





合生・上生線

再春荘病院と孔子公園(高江)を起終点として、運行日 〔火·木·土〕1日往路1便、復路2便運行

合生・御代志線

黒松公民館と再春荘病院を起終点として、運行日〔火·木· 土〕1日2往復運行

後川辺線

孔子公園と飯高山を起終点として、運行日〔火・木・土〕 1日2往復運行

※上記のほか、予約制乗り合いタクシー2路線運行しています。 (野々島・上生地区⇔植木・泗水方面行き)

運賃(1乗車につき)コミュニティバス共通

	おとな	こども (小学生以下)
— 般	100円	50円
障がい者割引き	50円	30円

※未就学児はおとな1人につき、1人まで無料

●運行ルートなどの詳細は、ガイドマップをご覧 になるか、企画課へお問い合わせください。市 ホームページにも掲載しています。

● 運行ダイヤについて、交通状況などにより遅れ る場合があります。

お得な定期券

湯ったり乗ったり弁天カード

コミュニティバス (予約制乗り合いタクシーは 除く)の定期券で、月に9往復以上利用する場合、 お得になります。また、定期券の提示でユーパレ ス弁天の大浴場入浴料が400円から100円になる 特典も付いています。

- 対 象 65歳以上または障害者手帳をお持 ちの市民
- 券種 1カ月券(1.600円)、3カ月券(4.800円) ※障害者手帳要件該当者はそれぞれ半額
- 有効期間 発行日からそれぞれ1カ月または 3カ月
- 申請に必要なもの
- ・年齢を確認できる公的証明書(免許証・保険 証など)
- ·写真1枚 (タテ 3.0cm × ヨコ 2.5cm)
- ・障害者手帳 (障害者手帳要件該当者のみ)



本市のアニメクリエーター育成事業「熊本こうし響創塾」の 作品を使用した新しい絵柄に変更しました。

販売・申請受付場所

発行まで2~3日を要します。

- · 熊本電鉄辻久保総合営業所 ☎242-4300 毎日販売(午前8時30分~午後6時)
- ·ユーパレス弁天 ☎348-2626 毎日申請受付(午前10時~午後6時)

問い合わせ先 企画課 政策企画班(合志庁舎) ☎248-1813

て出かけてみませんが

みんなで育て支える コミュニティバス



コミュニティバスの安定した 運行のために

市では、平成20年度に「合志市地域公共交通計 画 | を策定し、市民の日常生活における移動手段 の確保のためコミュニティバスを運行しています。

コミュニティバスの利用者数は増加傾向にあり ます。しかし、前年度の運行経費は、一般財源支 出分(運行赤字への補填)が平成23年度と比較し て約1.500万円増えています。これは、国庫補助金 の制度改正に伴い、国庫補助金額が大幅に減額と なったためです。この補填が10年20年と積み重な ると、億単位の金額になっていきます。

とはいえ、日常生活の移動手段の確保のため、 簡単にやめることはできません。運行経費の削減 策として、レターバス内の有料広告掲載による広 告収入の取り組みを実施していますが、比率から 言うと微々たるものです。

安定したコミュニティバス運行のためには、多 くの皆さんに利用してもらい、利用者が増えるア イデアを提案してもらうなど、コミュニティバス を市民の皆さんと行政が共に支え・育てていく仕 組みに転換していかなければならない状況になっ ています。

平成24年度コミュニティバス 運行経費財源内訳 運行経費合計 54.869.661円 8,564,200円 16% 赤字(一般財源) 36.403.040円 運賃収入·雑収入 9,902,421円 18% 約1,500万円増加 (H23年度比較)

市民一人当たり年間負担額

※12歳以上(おとな運賃)人口数:49.169人 (平成25年3月31日現在)

市内の大人運賃(中学生以上)の人が10回以上 利用すれば赤字運行ではなくなり、コミュニティ バスの安定(維持・確保)した運行につながります。 コミュニティバスを育て支えていくためにも、多 くの皆さんの利用をお願いします。

レターバスの利用者数の推移



5 2013 広報こうし7月
KOSHICITY PUBLIC RELATIONS